

令和 6年度予算見積調書

課室名: 薬務課
 担当名: 総務・温泉・薬事相談担当
 内線: 3624 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S211	薬局のかかりつけ機能強化推進事業		一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	医薬分業支援事業費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律		針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0303 地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-8
1 事業の概要			5 事業説明					
(1) 平成27年10月に策定された「患者のための薬局ビジョン」の実現を目指し、薬局のかかりつけ機能の強化を図る必要がある。そこで、認知症対応薬局、ポリファーマシー対策、在宅医療及びオンライン服薬指導の推進に関する事業を実施する。 (2) 令和5年6月の「薬剤師確保計画ガイドライン」で、本県は病院薬剤師が不足しているとの国の調査結果が示されたが、必ずしもすべての薬剤師偏在の状況を表していない。そこで、本県の状況を確認し、薬剤師の確保に向けた調査を行う。 ア 薬局のかかりつけ機能強化推進事業 1,487千円 イ 薬剤師確保対策事業 2,452千円			(1) 事業内容 ア 薬局のかかりつけ機能強化推進事業 1,487千円 (ア) 認知症対応薬局の推進 認知症に対応できる薬剤師の育成強化のための研修を実施する。 (イ) ポリファーマシー対策の推進 薬剤師が多職種と連携してポリファーマシー対策事業を実施する。 (ウ) 在宅医療の推進 在宅患者の受入体制整備を強化するための研修を実施する。 (エ) オンライン服薬指導の推進 オンライン服薬指導を行える薬局の整備を目的とする研修を実施する。 イ 薬剤師確保対策事業 2,452千円 (ア) 実態調査・確保策の立案 就労状況などの現状分析、薬科大学学生の就労への意識調査などのデータを収集する。収集したデータから必要な施策について立案する。 (2) 事業計画 ア 薬局のかかりつけ機能強化推進事業 (ア) 認知症対応薬局の推進 薬剤師認知症対応力向上研修会の開催(うち1回は地域包括ケア課が主催) (イ) ポリファーマシー対策の推進 ポリファーマシー対策事業の実施、研修会の開催 (ウ) 在宅医療の推進 在宅医療推進ステップアップ講習会の開催 (エ) オンライン服薬指導の推進 オンライン服薬指導研修会の開催 イ 薬剤師確保対策事業 (ア) 実態調査・確保策の検討 県内薬局・病院・薬科大学への調査、施策の検討・立案 (3) 事業効果 ア 薬局のかかりつけ機能強化推進事業 (ア) かかりつけ医や他職種との連携体制整備によるかかりつけ薬剤師・薬局の機能の強化 (イ) 患者本位の有効かつ安全な薬物療法の確保 【活動指標(アウトプット)】研修会の開催 各1回(令和6年度) 【成果指標(アウトカム)】かかりつけ薬剤師届出薬局の割合 75%(最終) イ 薬剤師確保対策事業 【活動指標(アウトプット)】調査(県内病院・薬局・薬科大学)、専門家への聴取、施策の検討・立案 【成果指標(アウトカム)】埼玉県薬剤師偏在指標1.0以上					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.4人=13,300千円								
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	3,939						3,939	2,449
前年額	1,490						1,490	

事業内訳書

事業名	薬局のかかりつけ機能強化推進事業		
単位事業名	薬局のかかりつけ機能推進事業	予算額	1,487千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,487	△3	
合計	1,487	△3	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	3	△3	厚生労働省会議 3,000円
需用費	50	0	配布資料購入費 50,000円
委託料	1,434	0	薬局のかかりつけ機能推進事業の実施
合計	1,487	△3	

単位事業名	薬剤師確保対策事業	予算額	2,452千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,452	2,452	

単位事業名	薬剤師確保対策事業	予算額	2,452千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	2,452	2,452	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	540	540	意見聴取に対する謝金 540,000円
需用費	100	100	経常費 100,000円
役務費	1,612	1,612	調査についての通知・照会 返信用 964,040円 647,284円
委託料	200	200	学生意識調査
合計	2,452	2,452	